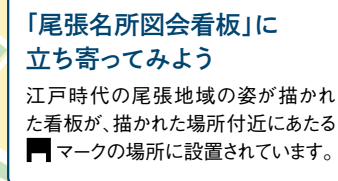
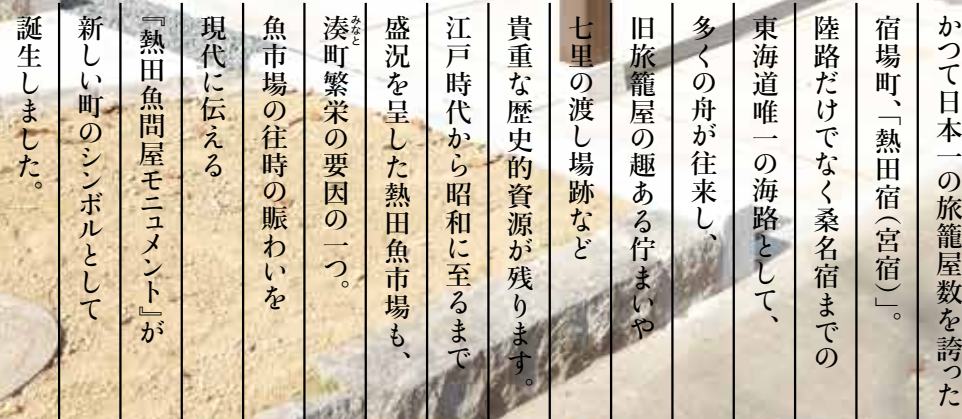


**Atsuta
Wholesale
Fish Store
Monument**



●問合せ:名古屋市観光文化交流局 歴史まちづくり推進室(TEL 052-972-2780) ●2019年3月発行 ●制作:株式会社流行発信

伝馬町駅周辺コース

地下鉄伝馬町駅から宮の渡し公園を経由して『熱田魚問屋モニュメント』まで徒歩約15分。住宅街の随所に湊町らしい風景を感じながら、のんびりと散策。

東海道・宿場町の面影をたどる



伝馬町駅をスタート地点に『熱田魚問屋モニュメント』を目指そう!



寛政2年(1790)建立の実物が残る

1 東海道道標

江戸時代、東海道と美濃路の分岐点として多くの人が往来した地点。寛政2年(1790)に建てられた実物で、北は熱田神宮、南は七里の渡しと示されています。

東海道唯一の海路をつなぐ

2 宮の渡し公園

熱田宿と桑名宿を結ぶ東海道唯一の海路「七里の渡し」の舟着場跡。航行する舟を導いた常夜灯や、町民や訪れた旅人に時刻を知らせた「時の鐘」が復元され、趣ある風景が楽しめます。

認定地域建造物資産



熱田湊常夜灯



認定地域建造物資産

明治・大正・昭和時代にタイムトリップ

4 旧魚半別邸

明治創業、料亭「魚半」の経営者が建てたレンガ造りの蔵、大正ロマン漂う洋館、昭和初期の和館を見ることができます。現在は観光案内所、交流サロンとして洋館・和館を開放。(土・日曜10:00~15:00、平日・祝日は要予約)



⑨名古屋市熱田区大瀬子町1403-1 ☎052-682-5008 (NPO法人堀川まちネット)



舟のモニュメント

約400年間 活気に満ちた魚市場の跡地

5 大瀬子公園

室町時代にはすでに熱田神戸町で開かれていた魚市場が、江戸時代に現在の大瀬子町・木之免町に移転。名古屋城下と知多、伊勢を結ぶ中心地にあった熱田は、物資の運搬に最適な場所であり、近海だけでなく陸路や遠国からも魚介が集められました。



熱田魚市場跡

舟着場跡に面して建つ旧旅籠屋

3 旧旅籠屋 伊勢久

かつて240軒以上が建ち並んだ旅籠屋の一つ。正面の破風付玄関は格式の高さを表しています。江戸時代の建物で、市指定有形文化財に指定されています。



熱田魚市場を支えた魚問屋の名残をとどめる

熱田魚問屋モニュメント

江戸時代から約400年もの間、尾張の魚介供給地として隆盛をきわめた熱田魚市場で、藩により専売の特権を与えられていた数件の魚問屋は、代々尾張藩御用達を務めました。このモニュメントは、魚問屋の象徴ともいえる庇の一部分をイメージし、明治時代に建てられた際の貴重な保存部材を活用して造られています。



別宮八剣宮

全国有数の格式高い名社を参拝

1 熱田神宮

約1900年の歴史を持ち、年間700万人以上が参拝に訪れる『熱田神宮』。御祭神の熱田大神は三種の神器の一つ、「草薙神剣」を御神体とする天照大神。境内には織田信長奉納の信長塀や、樹齢1000年を越える大楠などパワースポットが満載です。

⑨名古屋市熱田区神宮1-1-1 ☎052-671-4151 (熱田神宮宮庁)

大楠



二十五丁橋



熱田神宮ゆかりの法華堂

2 妙光山 本遠寺



伝教大師・最澄が熱田神宮境内にて100日間、法華経を読誦したことからはまる「法華堂」を前身とする寺。欄間に施された荘厳な装飾や、鮮やかな壁画が圧巻の本堂を見学する際は、事前に連絡を。

⑨名古屋市熱田区白鳥2-3-20 ☎052-682-2865

名古屋城築城のための巨大な貯木場の跡地

3 白鳥公園

徳川家康の命によって開削された堀川沿いに、材木・船置場として掘られた「太夫堀」の一部が今も残されています。木曾で伐採された材木が木曾川を下って海へ、そして堀川を登ってここへ集められました。



白鳥御材木場・御船蔵跡

東海地方最大級の日本庭園

4 白鳥庭園

敷地面積約3.7haを誇る池泉回遊式庭園。御嶽山、木曾川、伊勢湾など中部地方の地形をモチーフにしています。四季折々の花々や冬の風物詩「雪吊り」、本格的な数寄屋建築の茶室「清羽亭」などを楽しめます。

⑨名古屋市熱田区熱田西町2-5 ☎052-681-8928 (白鳥庭園管理事務所)



主屋の前に深い庇を設け、広々とした作業スペースとして使用していました。



庇を支える柱には、魚を引き上げる時などに使う漁具・手釣(てかぎ)の痕跡が無数に残っています。

魚市場の近くには製氷所や水産加工店、寿司屋なども並んでいたんだって!



明治時代に建てられた魚問屋で用いられていた桁や梁、柱などの部材を補修し使用しています。